

## 利尻島のゴミムシ類

森田誠司

106 東京都港区元麻布1-3-28-405

### Carabid Beetles of the Island of Rishiri-tô off northern Hokkaido, Northeast Japan

Seiji MORITA

Motoazabu 1 - 3 - 28 - 405, Minato-ku, Tokyo, 106 Japan

#### はじめに

ゴミムシ類とは、オサムシ科 (Carabidae) のうちのオサムシ亜科 (Carabinae) を除く大多数のグループに、ホソクビゴミムシ科 (Brachynidae) さらにヒゲフトオサムシ科 (Paussidae)、カワラゴミムシ科 (Omophronidae) を加えた、おもに中、小型種の総称で、我が国から、千を越える種類が知られている。ほかの生物と同様に、北海道の種類はシベリア・サハリンとの共通種が多く見られ、南日本の種類は、台湾・東南アジアと関連が深い。一方、本州・四国・九州のファウナは、大なり小なりそれぞれの影響をうけるほか、朝鮮半島経由で進入したと思われる種類も多く見られる。後翅を、欠く種では、それぞれの地域に固有であり我が国の豊かなゴミムシ相を、構成している。利尻島のゴミムシ類について、のべるときも当然、北海道—シベリアとの関連を考慮しなければならず、研究に際して、基準標本の調査のほか、それらの地域からの比較標本なども必要とされることが多く、急速な発展は、思うように、進まないのが現状である。

筆者は、利尻町立博物館の五十嵐国夫氏ならびに佐藤雅彦氏のご好意で1993年に高山帯の調査を行う事ができた。残念ながら充分な成果は、あがらず今まで記録された種類を、認めたにとどまった。これは、急峻な斜面につけられた単調な登山道で、そこから大きくはずれて採集するには、危険を伴う事が多く、思ったように動けなかったこと、また石起こし・トラップ採集といった従来の方法によるものであると思われる。

本報告では、利尻島のゴミムシについて、筆者の行った調査結果に、具体的な採集例のある過去の記録を加え種類を、列挙し、若干のコメントを、付け加えておいた。

#### 研究史

利尻島のゴミムシに関して主に数篇の重要な研究が、今までに公表されている。そのうちのひとつは、田中ら (1959) によるマルガタゴミムシ類の報告である。この中で、ミツマタマルガタゴミムシ *Amara plebeja* (Gyllenhal) 及び、アカガネマルガタゴミムシ *A. mandli* Jedlička を再記載し、日本初記録として利尻島より記録している。

チビゴミムシ類に関しては、Uéno (1961, 1984, 1991) による一連の研究がある。最初の種は、姫沼で採集された1頭の雌を基に記載されたリシリチビゴミムシ *Trechus ikutanii* である (S. Uéno, 1961)。その後、筆者も再三採集を試みているが、本種は、全く採集されていない。1984年には、長官山からマツモトチビゴミムシ *T. matsumotoi* を記載、また、サイハテチビゴミムシ *T. apicalis* Motschulsky を記録している。前者は比較的個体数は多いようであるが後者は1頭しか発見されていない。そのほかのゴミムシ類に関しては、上野俊一博士の北海道での採集品を基に研究された Habu (1972) の報告がある。この中で、利尻島から、キタマルクビゴミムシ *Nebria gyllenhalii rishiriensis* 及びリシマルガタゴミムシ *Amara uenoii* を記載、またエゾヒサゴゴミムシ *Miscodera*

*arctica* を、我が国より、ミヤマヒメマルガタゴ  
ミムシ *Amara fujiii* を、北海道よりはじめて記  
録している。エゾヒサゴゴミムシは、ヨーロッ  
パ北部からシベリア、北アメリカまで広く分布  
しているが、我が国においては利尻島から知ら  
れているにすぎない。原色日本甲虫図鑑（保育  
社）によると、石の積み重なったような環境に  
生息するという。その後、全く発見されていな  
い稀種である。

低地から高山帯までのトラップ採集による成  
果を、公表したのが保田・西谷ら（1991）である。  
この報告では、バイトトラップに誘引された地  
表性甲虫を記録している。これらは、16科、83種、  
約3000頭からなり、そのうちゴミムシ類が、19種  
500頭を占めている。この中には、筆者の同定に  
よる我が国から、はじめての記録となるリシリ  
ナガゴミムシ *Pterostichus sahalinensis* が含まれ  
る。そのほか東京農業大学第一高等学校（1968）  
の調査記録では、未同定種を含め44種を、報告  
している。

保田・松本（1993）は、北海道のオサムシ・ゴ  
ミムシ類の採集例を示し、それぞれの地域のフ  
ァウナについて解説している。各地域と種類の  
一覧表がつけられており北海道のオサムシ科甲  
虫について調べるのに、非常に使い易くまとめ  
られている。利尻島についても、その中で詳し  
くのべられている。

#### ゴミムシ類リスト

*Nebria gyllenhalii rishiriensis* Habu キタマルクビ  
ゴミムシ

20 exs, 9 -VII-1993, S. Morita leg.

花谷他、1968；Habu, 1972；松本、1980；保田・  
佐藤、1991；保田・松本、1993。

保田・佐藤は、基亜種として記録している。  
しかし *rishiriensis* を、シノニムとして処理した  
研究もないようなので、ここでは、一応、原記  
載に従っておく。本種は、ヨーロッパ、シベリ  
ア、北アメリカなど非常に広く分布している。  
しかし、記載に際して、おもにイギリス産の2  
頭と比較している。これは、あまりにも遠く離  
れた地域からの、少数の標本との比較であり、  
本亜種の分類学的再検討が、必要である。利尻

島では、高山帯の登山道や雪渓の周辺の石下に  
多い。

*N. ochotica* R. F. Sahlberg クロマルクビゴミムシ  
保田・佐藤、1991。

*Notiophilus impressifrons* Morawitz ミヤマメダカ  
ゴミムシ

1 ex, Mt. Rishiri-zan, 3 -IX-1990, T. Kishimoto leg.

1 ex, Mt. Rishiri-zan, 9 -VII-1993, S. Morita leg.

松本、1980；保田・佐藤、1991；保田・松本、1993。

*N. aquaticus* (Linné) ヒメミヤマメダカゴミムシ

2 exs, Mt. Rishiri-zan, 23-VII-1993, M. Satô leg.

松本、1980；保田・佐藤、1991；保田・松本、1993。

*Eobrosicus lutshniki* (Roubal) ムラサキスジアシ  
ゴミムシ

花谷他、1968。

*Miscodera arctica* (Paykull) エゾヒサゴゴミムシ  
Habu, 1972。

*Trechus ikutanii* S. Uéno リシリチビゴミムシ

S. Uéno, 1961。

*T. matsumotoi* S. Uéno マツモトチビゴミムシ

S. Uéno, 1984, 1991。

*T. apicalis* Motschulsky サイハテチビゴミムシ  
S. Uéno, 1984。

*Bembidion prostratum* Motschulsky ウスモンケ  
シミズギワゴミムシ

松本、1980。

本種は、*B. assimile* Gyllenhal として我が国よ  
り初めて記録されたものであるが（Habu & Baba,  
1968）、同定間違いと思われる上記の学名を、あて  
ておきたい。なお、本種の属する *Diplocampa* 亜  
属は、例えばヨーロッパ北部では、4種が知ら  
れているので、我が国においても2種以上が分  
布している可能性がある。

- Ocydromus tetraporus* (Bates) ヨツアナミズギ  
ワゴミムシ  
12 exs, Mt. Rishiri-zan, 9 -VII-1993, S. Morita leg.  
5 exs, Riv. Asahigawa, 10-VII-1993, S. Morita leg.  
1 ex, Oniwaki, 2 -VII-1993, M. Satô leg.
- O. poppii captivorus* (Netolitzky) カギモンミズ  
ギワゴミムシ  
1 ex, Mt. Rishiri-zan, 9 -VII-1993, S. Morita leg.
- O. semilunius* (Netolitzky) フタモンミズギワゴ  
ミムシ  
Morita, 1991.
- O. dolorosus* (Motschulsky) チシマミズギワゴ  
ミムシ  
1 ex, Mt. Rishiri-zan, 1 -VII-1993, M. Satô leg.  
1 ex, Oniwaki, 22-VII-1993, M. Satô leg.
- O. thermarum* (Motschulsky) キモンナガミズギ  
ワゴミムシ  
保田・松本, 1993.
- Asaphidion semilucidum* (Motschulsky) メダカ  
チビカワゴミムシ  
花谷他, 1968.
- Pterostichus planicollis* (Motschulsky) キンナガ  
ゴミムシ  
松本, 1981.  
本種と次種は、キンナガゴミムシ亜属 *Poecilus*  
に属する。体形・色彩に変異が多く、多数の種  
名が知られ、しかも分布がひろく、我が国からの  
標本だけで正確に同定できない。図鑑類をもとに  
同定されることが多いので、例えば松本 (1981) は、  
*Poecilus coerulescens encopolus* Solsky, *P. fortipes*  
Chaudoir の学名を用いているが、ここでは、原  
色日本甲虫図鑑にしたがった。
- P. samurai* (Lutshnik) オオキンナガゴミムシ  
2 exs, Numaura, 5 -VIII-1990, T. Kishimoto leg.
- P. sulcitaris* Morawitz アシミゾナガゴミムシ  
保田・松本 (1993) によるが、具体的な記録は、  
見出だせなかった。
- P. haptoderoides japonensis* Lutshnik トックリ  
ナガゴミムシ  
花谷他, 1968.
- P. microcephalus* (Motschulsky) コガシラナガ  
ゴミムシ  
1 ex, Numaura, 5 -VIII-1990, T. Kishimoto leg.  
1 ex, Menushoro-numa, 10-VII-1993, S. Morita leg.  
花谷他, 1968 ; 松本, 1981.
- P. subovatus* (Motschulsky) マルガタナガゴミムシ  
1 ex, Oniwaki, 6 -VIII-1990, T. Kishimoto leg.  
花谷他, 1968 ; 松本, 1981 ; 保田・佐藤, 1991 ;  
保田・松本, 1993.
- P. adstrictus* (Eschscholtz) エゾマルガタナガゴ  
ミムシ (チドリホシナガゴミムシ)  
15 exs, Mt. Rishiri-zan, 30-VI-1982, S. Morita leg.  
3 exs, Mt. Rishiri-zan, 1 -VII-1993, M. Satô leg.  
松本, 1981 ; 保田・佐藤, 1991 ; 保田・松本, 1993.  
花谷らの *P. oblongo punctatus* [sic.] の記録は、  
本種のことをさしているとおもわれる。
- P. thunbergi* Morawitz ツンベルグナガゴミムシ  
(エゾナガゴミムシ)  
22 exs, Mt. Rishiri-zan, 30-VI-1982, S. Morita leg.  
1 ex, Mt. Rishiri-zan, 6 -VIII-1990, T. Kishimoto leg.  
48 exs, Mt. Rishiri-zan, 8 - 9 -VII-1993, S. Morita leg.  
花谷他, 1968 ; 松本, 1981 ; 保田・佐藤, 1991 ;  
保田・松本, 1993.
- P. orientalis jessoensis* Tschitschérine アトマル  
ナガゴミムシ  
花谷他, 1968 ; 松本, 1981 ; 保田・佐藤, 1991 ;  
保田・松本, 1993.
- P. sachalinensis* Kirschenhofer リシリナガゴミ  
ムシ  
5 exs, Mt. Rishiri-zan, 30-VI-1982, S. Morita leg.  
1 ex, Mt. Rishiri-zan, 1 -VII-1993, M. Satô leg.

保田・佐藤、1991；保田・松本、1993.

*P. subgibbus* Mannerheim エゾヒメナガゴミムシ

8 exs, Mt. Rishiri-zan, 30-VI-1982, S. Morita leg.  
1 ex, Mt. Rishiri-zan, 23-VII-1993, M. Satô leg.  
保田・佐藤、1991.

*P. nigrita* (Fabricius) エゾホソナガゴミムシ

15 exs, Hime-numa, 29-VI-1982, S. Morita leg.  
3 exs, Numaura, 5 -VIII-1990, T. Kishimoto leg.  
1 ex, Ôarasawa, Senhooshi, 10-V-1991, M. Satô leg.  
3 exs, Menushoro-numa, 10-VII-1993, S. Morita leg.  
1 ex, Mikazuki-numa, 10-VII-1993, S. Morita leg.

*P. rotundangulus* Morawitz ヒメホソナガゴミムシ  
松本、1981.

*P. subrugosus* Straneo キアタアラメナガゴミムシ  
1 ex, Mt. Rishiri-zan, 10-VIII-1974.

大久保、1984.

大久保により山頂から得られた1♀で記録されている。筆者の手元にも上記のとおり1頭(♀)がある。はじめサハリンより記載された *P. wellschmiedi* Kirschenhofer の可能性も捨てきれず同定を保留していたが、最近、サハリンの種を入手し直接、比較することができた。本種は、大雪山では、高山帯の、ひらけたところ(高山風衝地)の石の下などに生息するため、利尻山のような急峻な山での発見は、難しいのかもしれない。

*Platynus ezoanus* (Nakane) エゾヒメヒラタゴミムシ

1 ex, Mt. Rishiri-zan, 8 -VIII-1990, T. Kishimoto leg.  
5 exs, Mt. Rishiri-zan, 23-VII-1993, M. Satô leg.  
1 ex, Mt. Rishiri-zan, 7 -VIII-1993, M. Satô leg.  
花谷他、1968；保田・松本、1993.

*P. gracile* (Sturm) クロヒメヒラタゴミムシ

3 exs, Menushoro-numa, 10-VII-1993, S. Morita leg.  
1 ex, Mikazuki-numa, 10-VII-1993, S. Morita leg.

*P. subfuliginosum* (Habu) ヒメヒラタゴミムシ

保田・松本(1993)によるが、具体的な記録は、

見出だせなかった。

*P. thoreyi nipponicus* (Habu) アシミゾヒメヒラタゴミムシ

保田・松本(1993)によるが、具体的な記録は、見出だせなかった。

*P. dolens dolens* (Sahlberg) キタクロヒラタゴミムシ

松本、1981.

*P. impressus* (Panzer) セボシヒラタゴミムシ

松本、1981.

*Colpodes buchmanani* Hope オオアオモリヒラタゴミムシ

花谷他、1968.

*C. japonicus* (Motschulsky) ハラアカモリヒラタゴミムシ

1 ex, Numaura, 5 -VIII-1990, T. Kishimoto leg.  
1 ex, Menushoro-numa, 10-VII-1993, S. Morita leg.

*Dolichus halensis* (Schaller) セアカヒラタゴミムシ

花谷他、1968.

*Synuchus melantho* (Bates) コクロツヤヒラタゴミムシ

保田・佐藤、1991.

*S. nivalis uenoi* Lindroth ウエノツヤヒラタゴミムシ

保田・佐藤、1991.

*S. arcuaticollis* (Motschulsky) マルガタツヤヒラタゴミムシ

保田・佐藤、1991；松本、1981.

*Amara chalcites* Dejean マルガタゴミムシ

松本、1981.

*A. communis* (Panzer) ムネナガマルガタゴミムシ

保田・松本 (1993) によるが、具体的な記録は、見出だせなかった。

*A. ussuriensis* Lutshnik アカガネマルガタゴミムシ  
Tanaka & Eda, 1959.

上記の報告では、*Amara mandli* Jedlička として記録されている。Hieke (1973, p. 57) により *A. ussuriensis* のシノニムとみなされているので、ここでは、この処置にしたがっておく。

*A. chalcophaea* Bates コアオマルガタゴミムシ  
保田・松本 (1993) によるが、具体的な記録は、見出だせなかった。

*A. fujiii* Tanaka ミヤマヒメマルガタゴミムシ  
Habu, 1972.

*A. uenoi* Habu リシリマルガタゴミムシ  
Habu, 1972 ; 松本, 1981 ; 保田・松本, 1993.

*A. plebeja* (Gyllenhal) ミツマタマルガタゴミムシ  
Tanaka & Eda, 1959.

*Anisodactylus signatus* (Panzer) ゴミムシ  
松本, 1982.

*Harpalus capito* Morawitz オオゴモクムシ  
花谷他, 1968.

*H. vicarius* Harold ケゴモクムシ  
花谷他, 1968.

*Ophonus ussuriensis* Chaudoir として記録されている。

*H. eous* Tschitschérine オオズケゴモクムシ  
花谷他, 1968.

*H. griseus* (Panzer) ケウスゴモクムシ  
花谷他, 1968.

*H. jureceki* (Jedlička) ヒメケゴモクムシ  
花谷他, 1968.

*H. sinicus sinicus* Hope ウスアカクロゴモクムシ  
花谷他, 1968.

*H. niigatanus* Schauberger クロゴモクムシ  
花谷他, 1968.

*Ophonus tschiliensis gebieni* Schauberger として記録されている。

*H. corporosus* (Motschulsky) ヒロゴモクムシ  
花谷他, 1968.

*H. fuliginosus* (Duftschmidt) ミヤマゴモクムシ  
花谷他, 1968.

*H. quadripunctatus ainus* Habu et Baba アイヌ  
ゴモクムシ  
松本, 1982 ; 保田・佐藤, 1991.

*Trichotichnus septentrionalis* Habu エゾツヤゴ  
モクムシ  
花谷他, 1968.

*T. congruus* (Motschulsky) ヒメツヤゴモクムシ  
松本, 1982.

*T. lewisi* Schauberger オオクロツヤゴモクムシ  
花谷他, 1968.

*Stenolophus propinquus* Morawitz ムネアカマ  
メゴモクムシ  
1 ex, Menushoro-numa, 10-VII-1993, S. Morita leg.

*Chlaenius posticalis* Motschulsky キボシアオ  
ゴミムシ  
松本, 1984 ; 保田・松本, 1993.

*C. pallipes* Gebler アオゴミムシ  
花谷他, 1968 ; 松本, 1984.

*Cymindis collaris* Motschulsky カタアカアトキ  
リゴミムシ  
松本, 1984.

*C. vaporariorum immaculatus* Dejean et Boisduval

オコックアトキリゴミムシ

2 exs, Mt. Rishiri-zan, 7-VII-1992, M. Satô leg.

花谷他、1968；松本、1984；保田・佐藤、1991；  
保田・松本、1993.

花谷他 (1968) の記録、*C. subarctica* Kano は、  
本種のことと思われる。

*Demetrius amurensis* Motschulsky ヒメミズギワ

アトキリゴミムシ

1 ex, Menushoro-numa, 10-VII-1993, S. Morita leg.

*Dromius prolixus* Bates ホソアトキリゴミムシ

花谷他、1968；松本、1984.

*D. ruficollis* Motschulsky チャバネホソアトキ  
リゴミムシ

1 ex, Mt. Rishiri-zan, 23-VII-1993, M. Satô leg.

花谷他、1968；保田・佐藤、1991；保田・松本、  
1993.

#### 謝辞

今回、利尻島での調査を行うにあたりお世話  
下さった利尻町立博物館の五十嵐国夫館長に厚  
くお礼申し上げる。現地調査に際して大変お世  
話になった佐藤雅彦氏 (利尻町立博物館)、高山  
帯での調査に関して種々ご教示くださった保田  
信紀氏 (大雪山国立公園層雲峡博物館) に、心よ  
りお礼申し上げます。両氏のご援助がなかったら、  
調査も円滑には、進まなかったであろう。

また、比較研究のために貴重な標本を、提供  
してくださった小出雄一氏 (沼田市)・岸本年郎  
氏 (東京農業大学) に厚くお礼申しあげる。

#### 参考文献

- Habu, A., 1972. On some Carabidae found by Dr. S. -  
I. Uéno in Hokkaido, North Japan (Coleoptera,  
Carabidae). *Mushi, Fukuoka*, **46**:29-38.
- Habu, A., & K. Baba, 1968. An unrecorded and an  
undescribed species of *Bembidion* from Hokkai-  
do, Japan, with the description of a new  
subgenus (Coleoptera, Carabidae).

*Kontyu*, **36**: 144 - 146 .

花谷達郎ほか、1968. 利尻島の昆虫 (II) 鱗翅目  
を除くその他の昆虫. 79-91. 利尻島動植物  
調査の記録. 東京農業大学第一高等学校.

Hieke, F., 1973. Beitrag zur Synonymie der  
paläarktischen *Amara*-Arten (Coleoptera,  
Carabidae). *Dt. ent. Z.*, **20**: 1 - 125 .

Kirschenhofer, E., 1985. Zwei neue *Pterostichus*-  
Arten aus Sachalin: *Pterostichus* (*Stero-  
pus*) *sachalinensis* sp. n. und *Perostichus*  
(*Lyperopherus*) *wellschmiedi* sp. n.  
(Coleoptera, Carabidae). *Etomofauna, Linz*,  
**6**: 221 - 229 .

松本英明、1980. 北海道のゴミムシ類について  
(I). *Jezoensis*, (7):49-64.

---, 1981. 北海道のゴミムシ類について (II).  
*Ibid*, (8):47-68.

---, 1982. 北海道のゴミムシ類について (III).  
*Ibid*, (9):27-40.

---, 1984. 北海道のゴミムシ類について (IV).  
*Ibid*, (11):99-113 .

Morita, S., 1991. Notes on the Bembidiinae  
(Carabidae) of Japan III. *Bembidion*  
*semilunium* Netolitzky and its new relative.  
*Elytra, Tokyo*. **19**: 115 - 123 .

大久保一吉、1984. 利尻島でキタアラメゴミムシ  
を採集. *月刊むし* (166): 6 .

田中和夫・江田 茂、1959. 日本より新たに記録  
される2種のマルガタゴミムシ. *自然科学  
と博物館*, **26**: 175 - 177 .

Uéno, S.-I., 1961. Alpine trechids from Hokkaido,  
Japan. IV. Two new species of the subgenus  
*Epaphius*. *Mem. Coll. Sci. Univ. Kyoto, (B)*,  
**28**: 337 - 345 .

---, 1984. Additions to the trechine fauna of North  
Japan (Coleoptera, Trechinae). *Bull. natn.  
Sci. Mus., Tokyo, (A)*, **10**: 135 - 143 .

---, 1991. Small localized species of *Epaphius*  
(Coleoptera, Trechinae) from the northern  
Hokkaido, Northeast Japan. *Mem. Natn. Sci.  
Mus., Tokyo*, (24): 105 - 111 .

保田信紀・松本英明、1993. 北海道の歩行虫類.  
*層雲峡博物館研究報告*(13): 1-93.

保田信紀・西谷栄治・佐藤雅彦、1991. 利尻山  
における地表性甲虫類の垂直分布—利尻島・  
礼文島昆虫相調査報告—. 利尻町立博物館  
年報(10) : 13-28.